

Ⅱ 平成23年度青森県明るい選挙推進事業概要

1 平成23年度青森県明るい選挙推進事業計画

平成23年度青森県明るい選挙推進運動要領に基づき、県が実施する事業計画は、次のとおりとする。

1 明るい選挙推進体制の強化

(1) 市町村推協会長・選管委員長合同研修会

各市町村の推協会長・選管委員長の合同研修会を開催し、平成23年度における選挙啓発の基本方針を確認する。

ア 実施時期 7月14日（木）

イ 場 所 青森市 ラ・プラス青い森 2階「メープル」

ウ 対象者 市町村推協会長・選管委員長・啓発担当者

2 環境基盤の醸成

(1) 広報媒体利用啓発事業

県の広報及びホームページを活用し、明るくきれいな選挙実現の気運を醸成するとともに、選挙制度の周知を図る。

(2) 啓発資材作成等事業

啓発資材を作成して、全市町村へ配布し、きれいな選挙の周知を図る。また、啓発ビデオ等を購入し、各種学習会等での活用を図る。

3 指導者養成の推進

(1) ヤングフォーラム

選挙権を得て間もない20代及び30代の青年等を対象に、社会人としての権利と責任の自覚を促し、政治、選挙に対する意識及び地域参加意識の高揚を図るとともに、ヤングフォーラム修了生や研修参加者相互の交流によって、地域における青年層の学習グループづくりのための条件整備を図る。

ア 実施時期 8月26日（金）

イ 場 所 青森市 ラ・プラス青い森 2階「カメラア」

ウ 対象者 20代・30代の青年等及びヤングフォーラム修了生

(2) 明るい選挙推進公開講座

一般の有権者を対象に、政治・選挙をはじめ、地域の身近な課題について講演会を開催し、地域づくり、明るいまちづくりの運動に対する理解と関心を持ってもらい、明るい選挙推進運動の底辺拡大を図る。

- ア 実施時期 11月
- イ 場 所 青森市
- ウ 対象者 一般有権者

(3) 指導者等特別研修事業

中央及び北海道・東北ブロック等で開催される各種研修会に関係者を参加させ、指導者の育成を図る。

- ア ボランティアリーダーフォーラム【ブロック型】 (岩 手)
- イ ボランティアリーダーフォーラム【全国型】 (東 京)
- ウ 都道府県・指定都市啓発事務担当者研修 (東 京)
- エ 若者リーダーフォーラム (秋 田)
- オ 地域ボランティアフォーラム【ブロック型】 (青 森)
- カ 地域ボランティアフォーラム【連携型】 (青 森)

4 話し合い学習活動の推進

(1) 明るい選挙出前講座推進事業

各市町村において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材の派遣及びそれに伴う財政支援を行うとともに、社会教育機関・団体との共催事業を実施する。

実施時期 随時

(2) 明るい選挙推進協議会組織・活動活性化事業

県内を4ブロックに分け、社教・公民館の事業と連携を図りながらブロック内の明るい選挙推進協議会の組織・活動の活性化を進める。

また、明るい選挙推進協議会未組織の市町村に対しては、組織の設立が図られるよう働きかける。

ア 研修グループ

- (ア) 第一ブロック 青森市 五所川原市 平内町 今別町
蓬田村 外ヶ浜町 板柳町 鶴田町 中泊町
- (イ) 第二ブロック 三沢市 むつ市 野辺地町 七戸町 横浜町
東北町 六ヶ所村 大間町 東通村 風間浦村
佐井村

- (㊦) 第三ブロック 八戸市 十和田市 六戸町 おいらせ町
三戸町 五戸町 田子町 南部町 階上町
新郷村
- (㊧) 第四ブロック 弘前市 黒石市 つがる市 平川市 鱒ヶ沢町
深浦町 西目屋村 藤崎町 大鰐町 田舎館村
- イ 実施時期 10月～12月
第一ブロック：10月下旬 第二ブロック：11月上旬
第三ブロック：11月下旬 第四ブロック：12月上旬
- ウ 対象者 県及び市町村社会教育担当者、啓発担当者、公民館関係者
並びにブロック内市町村明るい選挙推進協議会委員等
- エ 実施回数 各ブロック1回

5 その他の事業

(1) 選挙啓発ポスター作品募集事業

選挙啓発ポスターを県内小学校児童並びに中学校及び高等学校の生徒から募集し、優秀作品については、表彰することとし、児童、生徒の選挙啓発に対する関心を深めるとともに優秀作品の展示を行うことにより一般の県民の政治意識の高揚に努める。

作品募集期間 5月～9月

県内作品展示 12月～1月

(2) 県明るい選挙推進協議会運営事業

明るい選挙推進運動を効率的に推進するために、各種事業の運営方法及び構成する各種機関、団体の情報等について協議する。

ア 推協総会 年1回（6月20日（月））

イ 推協役員会 年1回（3月上旬）

月別事業計画書

月／事業名	選挙管理委員会・推進協議会
4	
5	○ 選挙啓発ポスター作品募集（5月～9月）
6	○ 県明るい選挙推進協議会総会（20日）
7	○ 市町村推協会長・選管委員長合同研修会（14日）
8	○ ヤングフォーラム（26日）
9	
10	○ 推協組織・活動活性化事業（10月～12月）
11	○ 明るい選挙推進公開講座
12	○ ポスターコンクール優秀作品展示（12月～1月）
1	
2	
3	○ 県明るい選挙推進協議会役員会（上旬）
随時	○ 明るい選挙出前講座推進事業 ○ 指導者等特別研修事業 ○ 広報媒体利用啓発事業 ○ 啓発資材作成購入事業

2 平成22年度事業予算及び平成23年度事業予算

(単位：千円)

事業名	平成22年度 当初予算	平成22年度 現計予算	平成23年度 当初予算
1 県明るい選挙推進協議会運営事業	584	550	561
2 啓発用資料資材作成購入事業	138	138	145
3 市町村推協会長・選管委員長合同研修会	118	93	119
4 指導者等特別研修事業	1,009	880	717
5 ヤングフォーラム	733	260	719
6 明るい選挙推進公開講座	761	350	708
7 推協組織・活動活性化事業	403	137	413
8 選挙啓発ポスターコンクール	672	594	680
9 明るい選挙出前講座推進事業	752	414	764
10 政治資金関係事務費	300	300	300
合 計	5,470	3,716	5,126

3 明るい選挙出前講座推進事業

1 目的

各市町村において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師を派遣するほか、社会教育機関・団体との共催事業を実施する。

2 対象

- (1) 市町村選管、推協が主催する明るい選挙出前講座において講演する講師の謝金及び旅費
- (2) 県で負担する内容は、
謝金：9,800円（2時間まで）
旅費・日当：県内の方のみを対象として支給（宿泊が必要な場合は宿泊費）
- (3) 参集人員：特に制限はない。

3 活用にあたっての留意事項

(1) 計画について

県の予算の関係上、以下の事項について事前に連絡する。

なお、全市町村の開催件数が多い場合は、調整することがあります。

- ① 出来るだけ推協の年間事業計画に回数等を盛り込み、案の段階で県に相談する。
 - ・開催回数、講師及び演題
- ② 計画以外で開催したい場合は、講師を依頼する前に県に相談する。
 - ・時期、講師及び演題

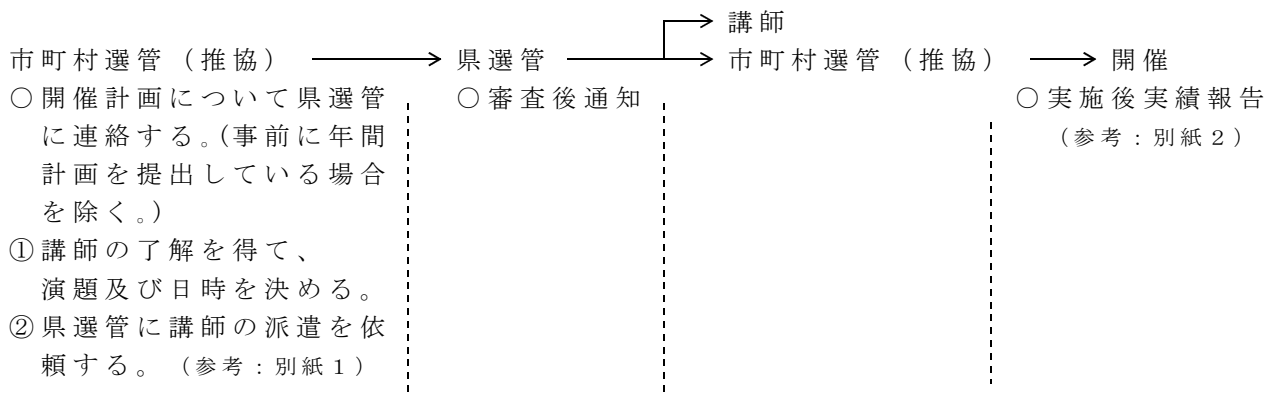
(2) 講師の選定について

- ① 基本的に明るい選挙推進運動に理解のある方（県、市町村の明るい選挙推進協議会関係者）
- ② ①以外の場合、社会教育関係機関に相談すること。また、2の(2)及び下記(3)の内容で承諾する方
- ③ 公職の候補者（公職にある者を含む。）及び公職の候補者となろうとする者は、対象としない。

(3) 講師を依頼する場合

- 演題について、「政治」や「選挙」という言葉を必ずしも使う必要はない。むしろ地域住民が興味を持つようなものになるよう工夫する。
講演内容と政治が関係あること、あるいは、地域の問題や選挙に関心を持つことが重要であること等、政治意識の高揚に関する話に必ず触れるよう依頼すること。（時間は必ずしも多くを要するものではない。）

4 活用する場合の手続き



青森県選挙管理委員会委員長 殿

市（町・村）選挙管理委員会
委員長
(市（町・村）明るい選挙推進協議会
会長)

明るい選挙出前講座の開催に係る講師派遣について（依頼）

市（町・村）民の政治及び選挙に対する意識の高揚を図るため、下記により明るい選挙出前講座を実施しますので、講師の派遣について、よろしくお取り計らいくださるようお願いいたします。

記

1 日 時	平成 年 月 日 () 時 分から 時 分まで
2 開催場所	
3 演 題	
依頼内容	
4 講師職 <small>ふりがな</small> 氏名	
5 講師住所等	(〒 -) (電話番号 - -)
6 口座番号	銀行・信金・信組 店(所) 普通・当座 農協・漁協 口座番号
7 参加対象者	計 人

(注) 「依頼内容」の欄には、講師が推協関係者以外の場合にのみ記入すること。
同欄に記入する際は、講師が講演において有権者の政治意識の高揚を図る内容に触れるよう依頼した内容について簡潔に記入すること。

明るい選挙出前講座実績報告書

選挙管理委員会
明るい選挙推進協議会

1 日時	平成 年 月 日 () 時 分 から 時 分 まで		
2 開催場所			
3 演題			
4 講師	職		
	氏名		
5 参加者	計 名		
6 学習内容	<hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>		
7 備考	<hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>		

- (注) 1 学習内容は、簡潔に記入してください。
 2 参加者の欄には、参加人員と参加者の層について記入してください。
 (例：高齢者・婦人、青年、農業者団体、町内会等)
 3 備考欄には、本事業に関する意見等がある場合、記入してください。

日	時	平成 年 月 日 () 時 分～ 時 分まで		
場	所			
参加対象者		人		
演	題			
内容について				
講 師	職			
	(ふりがな) 氏 名	()	()	()
	住所(電話)	(- -)	(- -)	(- -)
振 込 先	金融機関名	銀行・信金・信組 農協・漁協	銀行・信金・信組 農協・漁協	銀行・信金・信組 農協・漁協
	店 舗 名	店 (所)	店 (所)	店 (所)
	口 座 種 別	普通 ・ 当座	普通 ・ 当座	普通 ・ 当座
	口 座 番 号			
	口 座 名 義			

独自の様式でも可

4 啓発用教材映画フィルム等

題名	あらすじ	映写時間 媒体
選挙と市民	日本の選挙の歴史と各国の選挙の様子を紹介するとともに飯坂良明教授(学習院大学)がわかりやすく解説する。 私たちの一票の行使が如何に尊いものでありかつ重大なものであるかを深く考えさせる。	30分 16mm カラー
朝焼けの町	日本海の潮騒で明ける青森県西津軽郡鱒ヶ沢町。数年前におきた二人町長事件を契機として推協活動に若い人たちがリーダーシップを取り“明るい住みよい町づくり”は明るい選挙からと立ち上がった。古い時代から町民を二分して争われてきた、いわゆる“津軽選挙”と呼ばれるものをくつがえそうとする若い彼らの実践活動を中心に紹介するものです。	30分 16mm カラー
みちのくの小さな選挙	農協役員選挙は公職選挙法の適用をうけない選挙なので、義理・人情のからんだ投票依頼など「悪い選挙」といわれるものが多い。 そこで、この「悪い選挙」が一般の選挙にも影響するところがとても大きいことからそのもとの小さな選挙を正していこうと立ち上がった水沢市農協の明るい選挙を紹介します。	30分 16mm カラー
自覚ある集い	大阪府枚方市において、白ばら講座が推進協議会主催で開かれているが、これが近年非常に好評を得、毎回超満員となっている。 この講座を今日の盛況のものとした陰には、本当に活動しようとする人達が熱心に立派な組織づくりに成功したことと、その組織が一丸となって、この6・7年間努力したその成果が実ったものである。 本編は、その組織づくりから、活動の実態をとらえ、生々とした事例紹介として編集したものである。	30分 16mm カラー
明るい明日をつくる	明るい選挙推進運動はどのような経過を経て今日に至っているか。私たちと選挙の関係について見つめるとともに、明るい選挙推進委員の役割は何か。また、この運動の具体的な事業はどのようなものか等について各地の事例をまじえてわかりやすく解説したものです。	30分 16mm カラー
立山にこだまする三ない運動	富山県上市町では、町ぐるみで三ない運動(おくらない、もらわない、求めない)を展開している。上市町では、かつて選挙で多数の違反者がでたが、推進協議会と選挙管理委員会の呼びかけで、婦人会、青年団、母親クラブ、PTA等などの社会教育団体が協力し、積極的に明るい選挙実現に向けて運動を展開し、ついに選挙違反ゼロの成果をあげるに至った。この三ない運動に取り組んでいる姿を紹介する。	30分 16mm カラー
瀬戸内の話し合い	広島県呉市では、明るい選挙を実現するために「話し合い運動」を取り入れている。この活動は推協が組織される前の昭和32年から実施されているもので、今日までの26年間、地道ながらも着実にこの活動を積み重ねている。 26年間も続いているのは何故か? 年間190回も開かれる秘訣は? この二点を中心に、レポーターが呉市の「話し合い活動」を探っていく。	30分 16mm カラー

題名	あらすじ	映写時間 媒体
十勝の野に 咲く白いバラ	帯広市明るい選挙推進協議会は設立後30有余年を経ており、その間地道な常時啓発活動はもとより、選挙時啓発にも積極的に取り組み、その成果が最近の各種選挙における高い投票率と違反件数の減少として表われている。北国ならではの市推協の明るい選挙の活動状況を紹介している。	30分 16mm カラー
投票箱は語る 選挙の歴史 (S60年度)	この映画は国民参政95周年、普選60周年、婦人参政40周年を記念し製作されたものです。映画の舞台は、撮影所に組まれた投票所のセットです。そこで、この映画の登場人物・キャスト渡辺文雄、アシスタント黒川明子、投票箱のかげの声(大宮悌二)、その他の俳優がトークとミニドラマを繰り広げながら、95年にわたる日本の選挙の歴史をひもといていきます。	30分 16mm カラー
47%からの 出発 鹿児島 県大崎町 (S61年度)	鹿児島県曾於郡大崎町の明るい選挙推進協議会は、町の青年団と手を結んだユニークな啓発活動を繰り広げ、大きな注目を集めています。この映画は女優・斉藤とも子をリポーターに、現在、大崎町明るい選挙推進協議会が活発に展開している啓発活動の実情をルポし、青年たちが啓発活動に取り組むきっかけは何だったのか、また、大崎町の推協は青年たちの意欲やエネルギーをいかにして啓発活動に取り入れてきたのかを探ります。	30分 16mm カラー
一票にかける 青春 (S62年度)	山形県飯豊町の飯豊町白ばら会は平均22歳という行動力溢れるグループです。この会では明るい選挙の啓発活動のため毎週火曜日の夜、町の研修所で例会を開くのをはじめ、冬季の宿泊研修や会員相互の親睦を目的としたキャンプ等で、身近な話題から政治・選挙の話題へと幅広く話し合う種々の集会を楽しみながら行っています。また飯豊まつりや成人式でも明るい選挙の呼びかけを行うなど、活動に汗を流しています。この映画では同会のこれら様々な活動を紹介します。	30分 16mm カラー
太陽とフェニックスと白いバラ	宮崎県の宮崎市明るい選挙推進協議会では、明るい選挙推進のために「話し合いグループ」による学習活動を実施しています。 この映画では、これら学習活動を含めた活動の様子を紹介します。	30分 16mm カラー
ザ・センキョ (S63年度)	山口県推協と県選管では、青年層への対策として「青年法政大学」を開講するとともに、選挙が若者にとって身近なものとなるよう、アマチュア音楽グループが作曲したポップス調の選挙啓発曲「ザ・センキョ」を若者の集まる場などで演奏する等ユニークな活動を行っています。 この映画では、これらの啓発活動について紹介をしています。	30分 16mm カラー VHS
父と娘の歴史 散歩 (H元年度)	選挙制度100年にちなみ、100年の歴史を多くの資料や、戦後のニュース映画などの映像によって振り返るとともに、明るい選挙推進運動の歩みと各地の啓発活動をも紹介しています。	30分 16mmカラー VHS
話し合い活動 の手引 (H元年度)	明るい選挙の実現を目指して行われている話し合い活動を進めていくための留意点を、青森市など全国各地の事例をまじえながら解説しています。	30分 16mmカラー VHS

題名	あらすじ	映写時間 媒体
一票は君のことばだ (H2年度)	福島県における「1票はきみのことばだ」を合言葉にして進めている、青年に対する啓発事業である「青年キャラバン」、「ヤングフォーラム」及び「新有権者のつどい」を女性リポーターが現地取材し、リポーターと男性の聞き手との会話を通じて、ヒューマンなタッチで若者たちの様子を描いています。	30分 16mmカラー
		VHS
各地にみる組織づくり (H2年度)	都市における推協活動、農村地域における白ばら会活動等、各地で行われている啓発事例を描きながら、活発に活動が行われるようになった組織づくり等について紹介しています。	30分 VHS
女性の力で明るい選挙 (H3年度)	明るい選挙を推進するうえで、女性の果たす役割は非常に大きく、家庭でも、地域における各種の活動でも、女性の力で選挙啓発活動が積極的に展開されています。 俳優の大和田獏氏を司会者として、四つの団体の代表者に集まっていただき、それぞれの団体での女性の啓発活動の様態を報告していただくという形式となっています。	30分 16mm カラー
		VHS
今どきの若者は・・・ というけれど (H3年度)	若者たちの「気質・行動・政治や選挙に対する考え方」などを分析し、選挙への関心を高めさせるための方策を考えるとともに、若者たちが積極的に啓発活動を進めている事例を紹介しています。	30分 VHS
ほんとにカンケーナイの？ (H4年度)	二十代の青年の選挙に対する関心の低さや投票率の現状などをもり込みながら、西宮市明るい選挙推進協議会の白ばらヤング啓発小委員会学生分科会における大学生の活動や長崎県世知原町の青年たちの地域づくりの活動の様態を紹介し、政治に関心を高めることの重要さや、選挙の大切さを訴える作品です。	30分 16mm カラー
		VHS
あなたならどうしますか？ —若者と選挙— (H5年度)	幼なじみで組んでいる野球チームの若者たちが、練習場の不足をきっかけに、日ごろ関係ないと思っていた毎日の生活と政治とのかかわりに、目を向けるようになっていきます。 そしてようやく確保できた貴重な練習日が選挙の投票日と重なってしまったとき、練習に行くか、投票に行くか・・・ あなたならどうしますか？と問題を投げかけています。 この作品は成人式や婦人会等の集会、話し合いの場において、「選挙の大切さ」について考える機会を提供します。	20分 16mm カラー
		VHS
考えてみませんか、大切な一票 (H5年度)	若い男女4人がキャンプ場で政治や選挙について語り合う中で、選挙の際には「棄権」し、「自分の一票で世の中は変わらない」という一人の発言をきっかけに話が展開していきます。 若者たちの対話を、コメンテーターが紹介し、最近の投票率の傾向、棄権の理由、イギリスの選挙権獲得の歴史、わが国の参政権の拡大の歩み等がアニメキャラクターにより説明されています。	20分 16mm カラー
		VHS

題名	あらすじ	映写時間 媒体
君が輝くとき ー私たちと政治・選挙ー (アニメーション) (H6年度)	大学対抗のサッカーの試合で、足を骨折した主人公が、入院中に老人患者等を世話している看護婦を通して、老人医療をはじめ、不景気、就職難の問題等と政治・選挙との関わりを自覚し、「市議会だより」を読み「市民講座」へ出席し、議会を傍聴するようになり、次の市議会議員選挙には積極的に投票参加する決意を固めるというストーリーになっています。	16分 16mm カラー VHS
選挙のあゆみの大切な一票 (アニメーション) ー国民参政105周年・普選70周年・婦人参政50周年ー	出版社で働く中山智子は、若手編集者。原稿を編集長に提出するが「やり直し！」のひと言。そして、新たな取材中に今年が選挙記念の年であることを知る。取材を続けながら、選挙の歴史や先人たちの苦勞を学び、改めて選挙について見直す。 選挙のあゆみを、当時の記録写真、天皇・皇后両陛下をお招きしての記念式典の模様をおりませながらアニメーションで紹介しています。	18分 16mm カラー VHS
明日はもっと晴れるよね ー私たちの暮らしと選挙制度ー (H8年度)	若い有権者に、政治と暮らしのかかわりや政治参加の第一歩が、「選挙」であること、そして、これだけは知っておいてほしい「選挙の仕組み」や「明るい選挙推進運動」などをわかりやすくアニメーションで説明しています。 内容は、幼なじみの協力を得て、政治と選挙について調べていた主人公の女子大生が、選挙や政治に無関心なバンド仲間に、選挙制度や投票参加の大切さを伝えます。ライブハウスやハンバーガーショップなど、若者に身近な場面設定とテンポの良い会話で展開されていきます。	15分 VHS
これでいいの？私たちの投票率 (アニメーション) (H8年度)	ビデオジャーナリストの矢崎恵子は、取材先で突き飛ばされた男、成田真吾が東西ニュースの記者であることを知り、「投票率の低下」をテーマにした企画を持ち込む。成田の上司、沢渡の強い勧めで「これでいいの？私たちの投票率」という特集が組まれることとなった。 ニュース番組として放送されるまでの緊迫感を伝え、2人が試行錯誤する姿を見守りながら、投票率の低下がなぜ危険なのかを考えさせる作品となっています。	18分 16mmカラー VHS
ぼくたちだって、真剣だ！ ー私たちの学校生徒会選挙の手引きー (H9年度)	選挙啓発活動の一環として、若者の選挙離れをくいとめるため、児童・生徒のときから選挙を体験できる“学校生徒会選挙”の重要性がますます高まってきています。 ところが、具体的にどのように学校の生徒会選挙への支援を行ったらよいか、苦慮している関係者も多いと思われます。 本ビデオは、東京・品川区立八潮中学校の実際の学校生徒会選挙の活動風景を通して支援の方法・準備から実施までわかりやすく解説しています。学校生徒会選挙への支援に必要な様々なノウハウが学べるビデオです。	15分 VHS

題 名	あ ら す じ	映写時間 媒 体
「選挙に行こう！」から始めよう (H10年度)	劇団の演出担当をしている主人公がある日、その劇団の脚本を手がけている先生が病により倒れたため、次の劇の脚本を書くことになった。 次の劇とは、毎年市役所から依頼を受けている、「選挙」の劇である。選挙の知識もなく、又選挙権があるのにもかかわらず、一回も投票に出かけたことのない主人公が作った脚本の構成案を、役所の人に見てもらおうのだが・・・、幾度となく挫折しながら、「選挙」「投票」について自問自答しながらやがて自分の考え・意見を持つようになっていく。その結果が、脚本に反映されているといった内容です。劇の最後の場面は「無党派層と呼ばれている若者」の代弁にもとれる仕上がりになっています。	19分 16mm カラー VHS
未来の一票のために！ ～生徒会選挙支援とその進め方～ (H10年度)	川崎市選管では、選挙の大切さを生徒の時から学んでほしいという理由で、学校の生徒会選挙に本物の投票器具を貸し出し、自作の手引きを用いて、公職選挙法に準じた形の選挙を推進しています。実際の選挙の投票所となる学校の同じ場所で同じ進め方の選挙を体験することは、子供達の未来にとって何よりも大切です。その支援方法と学校の取り組み方を詳しく紹介したこのビデオは、選挙啓発関係者や学校関係者が実践する際の手助けとなるものです。	18分 VHS
「一人ひとりが主役です。」 ー市民活動型の明推協を目指して 四日市市明推協の取り組みー (H11年度)	明るい選挙を推進するための中心的な存在として、全国的に組織されている市区町村の明るい選挙推進協議会。その活動をより活発化していくための参考事例として、日ごろから積極的な取り組みをしている三重県四日市市明るい選挙推進協議会の組織・活動等を紹介したビデオです。 主な内容 ・ 四日市市明推協の沿革 ・ 組織的特徴 ・ 理解と協力の輪、選挙友の会 ・ 連絡協議会のネットワーク ・ 独自の啓発活動、新成人とのふれあい ・ 啓発活動の工夫と連鎖的な広がり ・ 先進地視察 ・ 四日市市ASカレッジ	18分 VHS
「みんなの組織みんなで活動」 ー四日市市明るい選挙推進協議会ー (H12年度)	三重県四日市市明るい選挙推進協議会が実際に行っている様々な活動を紹介しております。ビデオの中では、明るい選挙の活動を活発化させるための組織づくりや拠点づくり、啓発活動のノウハウや工夫などの事例を紹介しており、今後、更なる飛躍と充実を目指されている全国市町村の明るい選挙推進協議会が活動の活性化策を検討されるとき、そのヒントとなることを目的に作成されました。 主な内容 ・ 生まれ変わった組織と構成 ・ 広がる理解者のすそ野と活動の輪 ・ 拠点づくりと明るい選挙推進運動の体系 ・ 財源がなくてもできる啓発活動 ・ 啓発資料・資材での啓発と工夫	18分 VHS

題名	あらすじ	映写時間 媒体																		
たまには話そう！ 政治のこと、 選挙のこと、 未来のこと (H13年度)	政治は、私たちの暮らしや未来に直接関わっています。政治を行っているのは、私たちが選挙で選ぶ人たちです。その意味でも若者の選挙離れは深刻な問題です。みんなこのまま無関心でいてホントにいいの？ このビデオでは、職業も生活環境も異なる20歳代の若者8人が、政治や選挙、そして自分たちの未来のことを話し合います。普段、そんな話は滅多にしないという彼女たち、始めはとまどっていたものの、次第に自分の言葉で自分の考えを語り始めます。みんなホントはちゃんと考えています、自分たちの未来を託す大切な政治のことを。「政治の話って、してみると結構楽しい」…そんな彼らの言葉は、同年代の若者たちの心に届くと思います。あなたも、もっと気楽に、たまには誰かと、政治や選挙のことを話してみませんか？	20分 VHS																		
明るい選挙推進運動のあゆみ (H14年度)	明るい選挙推進運動50周年を記念して作成されたこのビデオには、活動の重点を選挙時の啓発活動（臨時啓発）から選挙人の日常的な政治や選挙に対する意識の向上を目的とした啓発活動（常時啓発）へと大きく転換し、「話し合い学習」を中心とした現在の活動に至るまでの明るい選挙推進運動の歴史が簡潔に整理されています。50周年を迎えた今、この運動の原点を見つめ直すために最適です。	19分 VHS																		
若者と明るい選挙推進運動～私たちの活躍が未来を変える～ (H15年度)	このビデオは、若者の政治離れや低投票率について問題意識をもち、街頭や大学祭で投票参加を呼びかける啓発活動に取り組む若者たちや、政治・選挙などについて学習している若者たち3つのグループを紹介します。 主な内容・大学生がエネルギーギッシュに活動する、鹿児島県の「学生投票率100%をめざす会」 ・幅広いテーマの講義と話し合いによって、政治を判断するための知識の習得を目指す山口県の「青年法政大学」 ・みんなが参加できる啓発イベントを企画・運営している、名古屋の「青年選挙ボランティア」	16分 VHS																		
It's your CHOICE! (H18年度)	It's your CHOICE!とは、若者に向けた選挙について考えるキャンペーンです。このDVDはその一環として5人の映画監督が5つのオムニバス映画を作成したものです。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作品</th> <th>監督</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>#1 主人公は君だ！</td> <td>河瀬直美</td> <td>36分40秒</td> </tr> <tr> <td>#2 空気</td> <td>飯田譲治</td> <td>18分33秒</td> </tr> <tr> <td>#3 生きがい（仮）</td> <td>林海象</td> <td>28分50秒</td> </tr> <tr> <td>#4 希望の党☆</td> <td>金子修介</td> <td>20分06秒</td> </tr> <tr> <td>#5 帰れない二人</td> <td>山田英治</td> <td>25分52秒</td> </tr> </tbody> </table>	作品	監督	時間	#1 主人公は君だ！	河瀬直美	36分40秒	#2 空気	飯田譲治	18分33秒	#3 生きがい（仮）	林海象	28分50秒	#4 希望の党☆	金子修介	20分06秒	#5 帰れない二人	山田英治	25分52秒	2時間 10分 DVD
作品	監督	時間																		
#1 主人公は君だ！	河瀬直美	36分40秒																		
#2 空気	飯田譲治	18分33秒																		
#3 生きがい（仮）	林海象	28分50秒																		
#4 希望の党☆	金子修介	20分06秒																		
#5 帰れない二人	山田英治	25分52秒																		

選挙啓発 ゲーム	2つのゲームが楽しめる選挙啓発ゲームのCDです。 「選挙に行こうテクテクめいすいくん」 めいすいくんを操作し、投票へ向かうゲームです。 「選挙に行こう！ーめきめき上達タイピングー」 選挙に触れながらタイピングを学べるゲームです。	Windows Me/2000/XP Macintosh Mac OS9.x～ /Mac OSX～
-------------	--	---

選挙啓発資材借用書様式

選挙啓発資材借用書	
品 名	映画フィルム(16mm)・ビデオテープ(VHS)
題 名	
使用の目的 (集会の名称)	
借 用 期 間	月 日～ 月 日 (月 日使用予定)
返却予定日	月 日
<p>上記のとおり借用いたしました。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>青森県選挙管理委員会委員長 殿</p> <p style="text-align: center;">借用者 所属団体名</p> <p style="text-align: center;">氏 名 印</p> <p>使用上の注意</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 啓発資材は責任をもって保管してください。 2 修理可能なものは、修理して返却するようにしてください。 3 返却予定日までに返却不能の場合は予め連絡してください。 4 市町村間のまた貸しを禁止します。 5 啓発資材使用結果報告書を必ず提出してください。 	

啓発資材使用結果報告書様式

啓発資材使用結果報告書	
使用資材の題名	
集会の名称	
場所及び日時	
参加者の内訳	人 人 人 計 人
啓発資材に対する感想と希望	
備 考	
<p>上記のとおり報告する。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>青森県選挙管理委員会委員長 殿</p> <p>使用者 所属団体名</p> <p>氏 名 印</p> <p>注) 1 備考欄には、フィルム、テープ等の調子、使用中の欠点等を記入してください。 2 補修した場合は、その補修状況等も書いてください。</p>	